

Event Photo



10 2・3 歴史を感じるお寺改修

鎌倉時代に創建され、本堂が国の重要文化財に指定されている時宗の寺院・常称寺。現在、本堂ほか2棟の保存修理工事が行われています。

2日間限定で修理現場見学会が行われ、参加者はおのみち歴史博物館で市学芸員の解説を受けた後に、文化財建造物保存技術協会の職員から瓦を葺く前の手順や、土の加減、耐震補強などの説明を聞きました。

参加者は、「そのまま残すのではなく、手を加えながら使いやすく改築されており、お寺も時代とともに、リフォームされていくようでした」と話していました。



10 3 環境にやさしい、子育てしやすい住宅を考えるキャンペーン

住宅建築・購入の際に、環境にやさしい住宅を選択肢の一つとして考えてもらうようPRするため、住宅展示場で「おのみちクールチョイス エコ住キャンペーン」を開催しました。

市が進める「COOL CHOICE」を紹介するコーナーでは、子どもたちが近未来の地球に起こり得る気候変動や環境問題を体験するVRシアターやCOOL CHOICE検定、段ボールガチャガチャのくじ引きに挑戦。

このほか、オンライン子育てサービス「キッズWeb★尾道」のPRとして、ほかほか★のコーディネーターとシャボン玉を作って遊べるコーナーもあり、楽しい笑顔が溢れていました。



10 5 幻の高級魚アコウを放流

尾道・向島・因島地域でアコウの稚魚放流が行われました。尾道漁協による放流は、漁協から約7kmに位置する加島沖で行われ、放流用の網に入れられた稚魚は住みかとして事前に海底に設置された「放流用ユニット」めがけて放流されました。放流から市場に出荷できる大きさとなるには、2年ほどかかるそうです。

かつては「幻の魚」と呼ばれるほど漁獲量の少なかったアコウですが、今年で14回目となる放流の成果により、1回の漁で40匹程度とれるほどに増えています。



10 23 因島少年消防クラブ結成式

因島南小学校で、因島少年消防クラブ(10人)の結成式が行われました。将来の地域防災を担う人材を育成する活動として、主に防火広報、防災訓練、防火イベント等を実施します。発足にあたり、(一財)自治総合センターが実施している、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの収入を活用したコミュニティー助成事業により、クラブの活動服が宝くじの助成金で整備されました。委員長の高久葵雄貴くん(6年生)は、「夢は消防士。地域の担い手になりたい。」と話し、はしご車の乗車体験に目を輝かせていました。